

平成26年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

事業実施報告書

(自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)



社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

平成 26 年度 事業 実施 報告

地域福祉の推進を図ることを目的とする本会の活動は、少子・超高齢化という時代の要請に従って地域福祉事業、在宅福祉事業、法人運営事業の中で更に細分化し各種事業を実施している。社会福祉協議会の活動は一言では表現しにくいだが、その先駆的な取組みの一例として、26年4月から6月にかけて「サイレント・プア」というNHKドラマで、社会福祉協議会のCSW（コミュニティーソーシャルワーカー）の活動がドラマ化されて話題となった。制度のはざまに困っている住民をCSWが地域住民や民生委員と共に支援するストーリーであった。本会の活動は、ドラマのようにはいかないが、本年度も福祉委員、民生委員・児童委員各位、白浜町民生課を中心とする関係機関との情報交換に努め、地域住民の生活課題の解決と支援に取り組んだ。特に安心生活創造推進受託事業の2年次であり、この事業を活用する中で地域福祉活動計画にある「ご近所福祉体制づくり」や「地域の繋がりづくり」に取り組んだ。また安心生活創造推進受託事業の選択事業で「白浜町成年後見支援センター」を本部事務所に設置し、成年後見制度に関する相談及び利用支援、広報啓発などに取り組んだ。加えて住民の求めに対応して法人後見の受任も行った。

在宅福祉事業については、居宅介護支援、訪問介護、通所介護の各介護保険事業の更なる効率化を図り経営改善に努めるとともに、障がい福祉サービスや制度外の支援サービスにも取り組み、介護や支援を必要とする住民に対する直接援助を実施することで地域福祉を推進する在宅福祉サービスのあり方を職員と共に確認し、社会福祉協議会職員としての意識改革に取り組んだ。意識改革の取組みとしては、「白浜町社会福祉協議会職員信条」を職員と共に制定した。

また、本年度「しらはま文化と福祉の集い」休止に伴い、社会福祉協議会として社会福祉功労者の表彰と地域福祉の啓発を図るため、「地域福祉フォーラム2014」を開催した。内容は、社会福祉功労者表彰と、「みんなちがってみんないい—社会的包摂に向けた福祉教育（学び）の実践—」をメインテーマとして福祉教育のあり方を考え、町内の地域福祉活動実践者のパネルディスカッションを行い、参加者全員で共有した。

地域の状況は、更に多くの課題も表出しているが、他方で地域を良くする取組みも生まれてきている。本会は住民主体の理念のもと、「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指して各事業活動を進めた1年であった。

1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

① 理事会 4回 (理事定数：15名)

会議名 開催日	議長・議事録署名人 (敬称略)・出席数	議案審議内容
第1回理事会 平成26年5月28日	議長：中田真人 署名人：植杉 滋 署名人：湯浅主久 (15名・監事1名)	議案第1号 平成25年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会事業報告について 議案第2号 平成25年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会一般会計決算並びに監査結果報告について 議案第3号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について
第2回理事会 平成26年9月19日	議長：湯浅主久 署名人：田井たづ子 署名人：田谷健司 (15名・監事1名)	議案第4号 平成26年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について 議案第5号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について
第3回理事会 平成27年1月26日	議長：寺岡浩義 署名人：脇本敏功 署名人：生本洋三 (15名・監事1名)	議案第6号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会定款の変更について 議案第7号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会経理規程の制定について 議案第8号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会資金運用規程の制定について 議案第9号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第 4 回 理 事 会 平 成 2 7 年 3 月 2 4 日	議 長 : 中 本 進 署 名 人 : 冷 水 喜 久 夫 署 名 人 : 川 口 祥 子 (1 5 名 ・ 監 事 1 名)	議 案 第 1 0 号 平 成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 2 号) に つ い て 議 案 第 1 1 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 職 員 給 料 規 程 の 一 部 を 改 正 す る 規 程 の 制 定 に つ い て 議 案 第 1 2 号 平 成 2 7 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 計 画 に つ い て 議 案 第 1 3 号 平 成 2 7 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 当 初 予 算 に つ い て 議 案 第 1 4 号 任 期 満 了 に 伴 う 苦 情 解 決 第 三 者 委 員 会 委 員 の 委 嘱 に つ い て

② 評 議 員 会 4 回 (評 議 員 定 数 : 3 1 名)

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第 1 回 評 議 員 会 平成 2 6 年 5 月 2 9 日	議 長 : 久 保 道 男 署 名 人 : 榑 し の ぶ 署 名 人 : 三 橋 明 子 (2 3 名 ・ 監 事 1 名)	議 案 第 1 号 平 成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 報 告 に つ い て 議 案 第 2 号 平 成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 決 算 並 び に 監 査 結 果 報 告 に つ い て 議 案 第 3 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 理 事 の 選 任 に つ い て
第 2 回 評 議 員 会 平成 2 6 年 9 月 1 9 日	議 長 : 脇 江 俊 夫 署 名 人 : 七 瀧 恵 子 署 名 人 : 三 宅 安 次 (2 1 名)	議 案 第 4 号 平 成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号) に つ い て 議 案 第 5 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 理 事 の 選 任 に つ い て
第 3 回 評 議 員 会 平成 2 7 年 1 月 2 7 日	議 長 : 上 村 佳 士 署 名 人 : 榑 し の ぶ 署 名 人 : 青 山 茂 樹 (2 4 名)	議 案 第 6 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 定 款 の 変 更 に つ い て 議 案 第 7 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 経 理 規 程 の 制 定 に つ い て 議 案 第 8 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 資 金 運 用 規 程 の 制 定 に つ い て

会議名 開催日	議長・議事録署名人 (敬称略)・出席数	議案審議内容
第4回評議員会 平成27年3月25日	議長：小山洋治 署名人：菊本仁和 署名人：中島シゲ子 (23名)	議案第9号 平成26年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について 議案第10号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会職員給料規程の一部を改正する規程の制定について 議案第11号 平成27年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会事業計画について 議案第12号 平成27年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会一般会計当初予算について

③企画委員会 3回

企画委員会委員(脇本敏功【委員長】、坂本康二【副委員長】、寺岡浩義、中本進、植杉滋、山口浩良、中村貴子、川口祥子) オフサ-バ-: 会長石田武夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回企画委員会 平成26年7月16日	脇本委員長以下7名、石田会長	1. 「しらはま文化と福祉の集い」休止に伴う社会福祉功労者表彰式及び実践発表会等の開催について 2. 現在の本会の事業運営(経営)上の課題について 3. 本会の今後の事業運営(経営)の目指すべき方向について 4. その他

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第2回企画委員会 平成26年10月31日	脇本委員長以下6名、石田会長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「しらはま文化と福祉の集い」休止に伴う「地域福祉フォーラム」（社会福祉功労者表彰式及び講演会・実践発表会）の開催について 2. 介護保険法改正に伴う介護予防・日常生活支援総合事業への取り組みについて 3. その他
第3回企画委員会 平成27年1月19日	脇本委員長以下6名、石田会長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「地域福祉フォーラム2014」における社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査について 2. 「地域福祉フォーラム2014」（社会福祉功労者表彰式及び講演会・実践発表会）の開催内容について 3. その他

④ 広報啓発委員会 1回

広報啓発委員会委員（寺岡浩義、中本進、田井たづ子、田谷健司、生本洋三、冷水喜久夫、中田真人、湯浅主久）オヴザ-ハ-：会長石田武夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回広報啓発委員会 平成27年2月13日	寺岡浩義以下8名、石田会長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度広報啓発活動実施状況について 2. インターネットを活用した広報活動の状況について 3. 今後の広報啓発活動について 4. その他

⑤安心生活創造推進受託事業運営委員会 1回

安心生活創造推進受託事業運営委員会委員（木下延秀【委員長】、寺岡浩義【副委員長】、中本進、植杉滋、田井たづ子、脇本敏功、川口祥子、坂本康二、城皆子、清水京子、中島シゲ子、湯浅主久、小山洋治、中村貴子）
 事務局（事務局長、事務局次長、地域福祉担当職員6名）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回安心生活創造推進受託事業運営委員会 平成27年3月25日	木下委員長以下11名、石田会長、 （事務局・地域福祉課職員5名、民生課福祉係1名）	1. 本年度の安心生活創造推進事業の実施状況について 2. 平成27年度の安心生活創造推進事業の方向性について 3. その他

⑥情報収集と情報の提供

- ・町広報誌「広報しらはま」の2ページの紙面に広報「ふくししらはま」を掲載した。
- ・FMビーチステーションの番組内で毎週木曜日に「福祉だより」を放送した。
- ・インターネットのホームページの適時更新及び充実を図った。
- ・ホームページ内のツイッターに、事業啓発、実施状況報告、日常の出来事、緊急の情報等を掲載した。
- ・より若い世代へのアプローチと繋がりづくりのためにフェイスブックを活用した事業啓発を開始した。

⑦役職員研修の実施

- ・和歌山県社会福祉協議会の主催する「平成26年度市町村社会福祉協議会役職員研修会」に参加し、資質の向上を図った。（以下に抜粋）
 - 「平成26年度市町村社会福祉協議会役職員研修会」
日時及び場所：平成27年2月26日（県民交流プラザ和歌山ビッグ愛）
- ・各種関係機関主催の研修会への参加
【日別行事報告書参照】

⑧ 会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の拡大など自主財源の確保

・一般会費	5,298世帯（5,630.3口）	5,630,300円	（25年度	5,766,800円	前年比	97.6%）
・団体会費	事業所 143件（219.8口）	1,099,000円	（25年度	1,086,000円	前年比	101.2%）
・賛助会費	8件（8口）	24,000円	（25年度	27,000円	前年比	88.9%）
		<u>合計 6,753,300円</u>	（25年度	6,879,800円	前年比	98.2%）

2. 地域福祉活動計画の推進

① 地域福祉座談会等の開催による福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・地域に出向いて座談会等を開催し、地域住民、民生委員・児童委員並びに福祉委員からの相談などにより把握した福祉ニーズに基づき、地域住民、行政、他の関係機関と連携しながら課題解決に向けた取り組みを行った。

② 地域住民、行政、社会福祉協議会の協働による地域福祉の推進

- ・地域で見守りが必要な方の継続的な訪問見守り活動などについて、地域住民、行政、社会福祉協議会が協働して活動を行った。

③ 平成25年度から受託した「安心生活創造推進事業」（国庫補助事業）を受託実施していく中で、地域福祉活動計画の推進を図る。

- ・「安心生活創造推進受託事業運営委員会」の開催

安心生活創造推進事業において設置が必要となる「安心生活創造推進受託事業運営委員会」の委員について、「安心生活創造推進事業」のめざすところは、住民参加による地域づくりであり、地域の生活課題を発見し、支援方策を検討して住民参加のもと支援を実施することであるので、安心生活創造推進受託事業運営委員会委員は、白浜町地域福祉活動計画諮問委員会委員をもって充てることとし、安心生活創造推進受託事業の実施期間中においては、地域福祉活動計画諮問委員会としては開催せず、安心生活創造推進受託事業運営委員会において地域福祉活動計画に位置付けられた内容についても検討を行い、それらを総合して、地域福祉の具体的な推進を図り、その結果を次期地域福祉活動計画の策定にも反映していくこととした。

安心生活創造推進受託事業内容

(基本事業)

【事業目的】 住民参加による地域づくりを通じて、いつまでも誰もが安心して生活できる地域基盤を構築していくことを目的とする。

【実施内容】

- (1) 抜け漏れのない実態把握事業（社会的な孤立者等の所在及びニーズ把握）
- (2) 生活課題検討・調整事業（個別支援の為の支援内容の検討・調整【ケース会議の開催等】）
- (3) 抜け漏れのない支援の実施（生活支援サービスや居場所づくりの実施等）
- (4) 地域支援活性化事業（地域福祉の調整役【コーディネーター】の配置等）
- (5) 住民参加型まちづくり普及事業（参加を促すイベントや研修による人材確保等）
- (6) 自主財源の確保（寄付や物販等を通じた財源の確保に努める）

(選択事業)

【事業目的】 誰もがいつまでも住み慣れた地域で暮らしていくことができる地域づくり及び、専門職による体制整備のために成年後見支援センターを設置し、成年後見制度や日常生活自立支援事業を一体的かつ総合的に実施し、地域住民の権利擁護の推進を図ることを目的とする。

【実施内容】

- (1) 成年後見制度に関する相談及び利用支援
 - ・住民を対象とした専門職の相談会の実施
 - ・成年後見制度に関する相談業務
- (2) 成年後見制度に関する広報及び啓発
 - ・住民を対象とした研修会の開催
 - ・福祉団体や関係機関を対象とした事業説明会の開催
 - ・広報誌等での事業啓発活動
- (3) 成年後見制度に関わる関係機関等との連携
 - ・家庭裁判所、和歌山県弁護士会、リーガルサポート和歌山支部、ぱあとなあ紀南、医療機関等、成年

後見事業専門団体等との連携を図る。

(4)その他センターの運営に関し必要な事業

3. ご近所福祉体制づくり（住民の助け合い活動を活性化した地域の見守り・支援体制づくり）事業の推進

① 地区担当職員（地域福祉専門員）の設置

・町内を5地域に区分し、地域福祉専門員を配置

② 福祉委員活動の推進

福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・446名

- ・福祉委員会（地区懇談会）・・・17ヶ所（16地区）で地区懇談会を開催し、福祉委員活動、社会福祉協活動、社協会費などについての説明並びに意見交換を行った。
- ・福祉委員長会議・・・4回開催。福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（16名）や民生委員・児童委員と協議を行った。

③ 地域福祉座談会の開催と支え合いマップづくりの実施

住民流福祉総合研究所木原孝久所長の指導をいただきながら、マップづくり活動、啓発活動、フォローアップ活動等を展開した。

・訪問指導日及び内容

○平成26年12月3日（水）～4日（木）

3日（水）午後 三舞 安居地区支え合いマップづくり（見直し）（みまい荘）

夜 川添 滝地区支え合いマップづくり（滝区民会館）

4日（木）午後 支え合い体制づくり研修【支え合いマップ作成地域の検討】（本部事務所）

○平成27年1月21日（水）～22日（木）

21日（水）午前 白浜 瀬戸地区支え合いマップづくり（見直し）（江津良集会所）

午後 日置川 大・玉伝地区支え合いマップづくり（見直し）（旧玉伝小学校）

22日（木）1日 支え合い体制づくり研修【支え合いマップ作成地域の検討】（本部事務所）

④ 住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

関係機関への啓発及びイベントでのポスター掲示を行った。

4. ボランティアセンター活動事業の見直しと再編

① 災害を見据えたボランティアセンター活動事業の実施

・災害ボランティアセンター運営者研修並びに設置運営訓練の実施

これまで社会福祉協議会が中核となって運営する「災害ボランティアセンター」は、災害ごとに異なる被害状況や地域事情等を踏まえ、平常時からの地域との繋がりをもとに社会福祉協議会のネットワークを活かし、多様なNPOやボランティア、企業等と協働しながら、その活動が進められてきた。今回の研修及び訓練は、社会福祉協議会とNPO・ボランティア・企業が協働して「災害ボランティアセンター」を運営する視点、多様なニーズへの対応など、被災者支援を進めていくための「運営者」としての力量を高めることを目的に実施した。また、コーディネーターの育成にも力を入れ、県社会福祉協議会が主催する運営支援者養成講座に講師を派遣した。

○災害ボランティアセンター設置・運営訓練

実施日 平成27年3月15日（日）特別養護老人ホーム百々千園交流ホール

参加者 社協職員14名、行政職員2名、他市町村社協2名、企業2名、NPO3名、商工関係2名

② ボランティアセンター機能強化プロジェクトの実施

・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して制度の枠にとらわれない様々なコーディネートを行った。また、ニーズの多様化に伴い、年間を通じて各種分野別セミナーを開講し、新たなボランティア・市民活動の担い手育成を行った。

○分野別セミナー実績

開催日	テーマ	講師	参加者数
4月12日	認知症の基礎知識講座	看護師・認知症ケア専門士 田端 恵美氏	12名
5月10日	福祉レクリエーション講座①	コミュニケアキタデ ゆうゆう 藤本 和人氏	14名
6月14日	食中毒予防講座	栄養サポート紀南 栄養士 大更元子氏	9名
7月12日	生活支援サポーター養成講座	和歌山県社会福祉士会 会長 崎山賢士氏	9名
8月 9日	福祉レクリエーション講座②	健康運動指導士 大曾 彰子氏	台風のため中止
9月13日	救命講習（簡易版）	白浜町消防本部	5名
10月11日	手作りおもちゃ体験講座	しらとりおもちゃ箱 代表 柴田 志津子氏	7名
11月8日	整理収納講座	訪問看護ステーション 田辺メディカル 宮武 和也氏	4名
12月13日	KID'S ボランティア養成講座	白浜町社会福祉協議会	参加申込みが無かったため中止
1月10日	災害ボランティア養成講座	白浜町社会福祉協議会	3名
2月14日	読み聞かせボランティア養成講座	白浜町社会福祉協議会	参加申込みが殆ど無かったため中止
3月14日	自宅でできる災害への備え講座	白浜町総務課防災対策室	9名

③ボランティアの相談・登録

- ・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うとともに、人口減少を視野に入れた、次代の担い手育成に努めた。

○ボランティア登録数 延べ508名（白浜地区429名・日置川地区79名）

④ ボランティア・市民活動情報の発信

- ・ マスメディアやSNS（Twitter/Facebook）を活用し地域住民に対するボランティア・市民活動情報の提供を行った。
 - 社協広報誌「ふくししらはま」にボランティア・市民活動情報や各種セミナーの案内を掲載
 - 社協ホームページやSNS（Twitter/Facebook）等を活用し、ボランティア・市民活動情報の発信
 - FMビーチステーションの「福祉だより」によるボランティア・市民活動情報の発信

⑤ ボランティアグループ支援

- ・ ボランティアグループの運営などに関する相談の受付・支援を行った。また、常時ボランティア活動に必要な設備や器材の貸し出しや情報提供を行った。

⑥ 各種イベント行事への参加・ボランティア啓発促進

- ・ 関係団体や社会福祉協議会の事業でのボランティア活動ニーズに基づき、さまざまな事業へボランティアコーディネートを行った。

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	日 付	場 所	参加者数
コスモスの郷フェスタへの参加	5月31日	白浜コスモスの郷	23名
百々千園夏祭りへの参加	8月20日	百々千園	3名
白浜南紀福祉会夏祭りへの参加	8月23日	成華苑	31名
第29回しら浜ふれあい文化祭への参加	11月 2日	住民交流センター	6名
クリーニンググリーンへの参加	12月 7日	日置志原海岸・安宅周辺	11名

5. 児童、ひとり親家庭などの福祉の推進

① 児童館事業への協力

- ・「第14回わあいわあい子どもまつり」（11月15日）

② 母子福祉団体への活動助成（母子寡婦福祉連合会）

③ 青少年健全育成活動への活動助成（青少年育成町民会議）

④ 支援事業の実施

- ・歳末支援金事業の実施
- ・「ご当地キャラと遊ぼう！」の開催（2月7日）

6. 障がい者福祉の推進

① 白浜コスモスの郷、日置川みどり園、いきいき作業所への協力

- ・白浜コスモスの郷フェスタ（5月31日）への参加のほか、各施設、作業所の活動への協力を行った。

② 障がい者の雇用促進、生活支援等による社会参加への取り組み

- ・ハンディキャブ（リフト車）、ランディーズ（砂浜でも行ける車イス）の貸与を行った。
- ・障がい児サマースクールへの協力（7月28日、29日、31日）
- ・西牟婁圏域自立支援協議会への参画
- ・チャレンジド海水浴（障がい者海水浴）事業の実施

○身体に障害を持った方に対し、普段味わうことができない、海水浴、温泉入浴を楽しんでいただき、生きがい支援と心身共にリフレッシュしていただくことを目的に行政やライフセービング協会、田辺市・西牟婁郡内の各社会福祉協議会と連携・協働し広域での海水浴事業を開催した。（8月26日）

参加者 2名

協力団体 日本ライフセービング協会、白浜町身体障害者連盟、白良荘グランドホテル、田辺市社会福祉協議会、
上富田町社会福祉協議会、すさみ町社会福祉協議会、和歌山県社会福祉協議会、白浜町観光協会、白浜町

・田辺・西牟婁ユニバーサルキャンプへの参画

○日ごろ外出の機会が少なく、他者との交流やグループ活動への参加機会も少ない在宅の高齢者・障がい者等を対象に、日常生活では体験することが難しい野外活動を通じて、いきいきと過ごしていただくことを目的に田辺市・西牟婁郡内の各社会福祉協議会と連携・協働し広域事業として開催した。（9月6日：上富田町、上富田秋の大運動会）

参加者：27名 スタッフ（ボランティア含む）：118名

主 催：田辺・西牟婁ユニバーサルキャンプ実行委員会

・「第5回和歌山バリアフリーまつり in すさみ」への協力（8月3日）：台風のため中止

③障がい者組織の自主活動支援

・身体障害者連盟、手をつなぐ育成会への助成

7. 福祉教育（福祉共育）の推進

①町内の小学校・中学校の児童生徒や保育園・幼稚園の園児への福祉教育実践の支援

・町内の小学校11校、中学校4校、保育園8園、幼稚園2園の福祉教育・ボランティア体験学習・交流会等の活動を支援した。

・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施

②学校などへのボランティア体験学習等の推進

・ボランティアトレーニングスクールの実施

学生が参加しやすい夏休みを利用し、町内在住の小学校高学年・中学生・高校生を対象にボランティア活動へのきっかけづくりとなる体験学習を行った。

○日置川地区・・・7月28日（参加者 三舞中学校 3名）

・福祉体験学習（出前講座）の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、「ふくしの学び」を促すとともに、体験や交流・ワークショップなどを通じて、共に共感し合える仲間づくり、学びを共有できる場の提供を行った。

学 校 名	実 施 日	内 容
白浜第一小学校	3月 5日	事前学習会（車イス操作方法）
	3月 9日	車イス体験・瀬戸4丁目いきいきサロンボランティア炊き出し訓練
白浜第二小学校	3月 4日	車イス体験・デイサービスセンターはまゆう利用者との交流
西富田小学校	5月27日	車イス体験
日置小学校	11月 7日	演劇による認知症の理解と車イス体験による気づきの促し
椿小学校	11月17日	ふくしの学びの講座と車イス体験による気づきの促し
日置中学校	6月 6日	総合的な学習の時間を活用した継続的な福祉学習の提供（全3回）
	7月 8日	
	9月26日	

③地域福祉フォーラム2014の開催 “社会的包摂に向けた福祉教育の実践”

- ・少子高齢化に伴う、人口減少や経済情勢の変化などにより、ホームレス、引きこもり、自死や虐待、孤立死やゴミ屋敷など制度だけでは解決できないさまざまな社会的課題において、公的な支援だけでなく、その背景にある「社会的孤立」や「排除」に対する取り組みとして新たな繋がりを構築する地域づくりが求められている。住民が主体的に取り組み、全ての人を包摂できる地域づくりをしていくには、その意識を高める「学び」＝「福祉教育」が必要とされている。フォーラムでは、「社会的孤立」や「社会的排除」に取り組む「福祉教育」のあり方を考え、町内の地域福祉活動実践者のパネルディスカッションを行い参加者全員で共有した。

開催日：平成27年2月21日（土）

場 所： コガノイベイホテル

講師兼コーディネーター： 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 野尻 紀恵 氏

参加者： 143名

④ 人権教育総合推進地域事業（日置中学校区）への参画

8. 保健・医療・福祉のネットワークづくりの充実

① 保健・医療・福祉関係者との連携強化

- ・ ケース検討会への参加
- ・ 地域ケア会議（事業所等連絡部会）への参加（在宅福祉課担当者等）
- ・ 地域ケア会議（困難事例検討会）への参加（地域福祉担当者等）
- ・ 白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画
- ・ 在宅医療連携拠点事業（白浜はまゆう病院）への協力

9. 福祉総合相談の充実並びに判断能力の十分でない人への相談援助と支援

① 福祉総合相談

- ・ 一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記）を、担当者を配置して実施した。
- ・ 電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。
 - 相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター
日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里、みまい荘、川添山村活性化支援センター
 - 相談担当者 福祉相談員13名（民生委員・児童委員）、弁護士1名、司法書士1名、人権擁護委員、法務局職員

【相談所の月別相談実績】

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
前年度件数	4	8	6	3	10	9	6	6	2	9	6	10	79
本年度件数	5	3	8	10	7	11	3	8	11	1	6	9	82
前年比%	125%	38%	133%	333%	70%	122%	50%	133%	550%	11%	100%	90%	104%

【相談所の相談内容別実績】

相談内容	生計	多重債務等	貸金	家賃未払	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	相続	苦情	その他	計
件数	0	9	4	0	1	1	1	0	14	4	9	1	0	0	2	1	3	27	0	5	82

②福祉サービス利用援助事業

- ・判断能力が不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方などが安心して生活がおくれるよう定期的に専門員・生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：2件、解約件数：6件

平成27年3月31日現在 契約実数：17件

生活支援員：5名

③法人後見事業

認知症・知的障害・精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があるがあっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不

利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

法定後見制度においては、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）が、本人の利益を考えながら、本人を代理して契約などの法律行為をしたり、本人が自分で法律行為をするときに同意を与えたり、本人が同意を得ないでした不利益な法律行為を後から取り消したりすることによって、本人を保護・支援します。

・成年後見制度に関する相談を受けるとともに、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法人として行う法人後見事業を実施した。

平成26年度末 受任件数：保佐類型1件、任意後見1件、復代理1件

10. 関係団体（機関）並びに地域住民の参画・協働の推進

① 単位老人クラブ、老人クラブ連合会活動への協力と連携

- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「第8回シニアレクリエーション大会」（10月8日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「高齢者運動会」（10月30日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「第5回歌と踊りのふれあいの場」（2月18日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」（3月5日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「気になる高齢者定期見守り活動事業」への協力

② 関係団体への活動助成

③ 関係団体（機関）との連携・協働

- ・SOS白浜関係機関連絡会への参画
- ・三段壁周辺パトロールへの協力
- ・田辺地域生活福祉・就労支援協議会への参画

11. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時要援護者救援体制の整備推進

- ① 地域・白浜町及び関係機関と連携を図り、災害時に備えた福祉救援体制づくりを推進
- ② 白浜町の行う要援護者台帳の整備、及び災害時要援護者の把握に協力

12. 在宅介護事業（介護予防・介護保険、障がい福祉サービス）経営の安定化と充実

① 介護予防・介護保険・障がい福祉サービス事業

・介護予防支援事業・居宅介護支援

要援護者や家族等からの相談に応ずるとともに、その心身の状況や環境等に応じて、本人や家族の意向を基に、居宅サービス又は施設サービスの提供が確保されるよう指定居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整その他の便宜の提供を行った。

【介護予防支援（介護予防サービス支援計画）】（要支援1・要支援2の方）

実利用者数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	白浜事業所	26	22	23	25	25	26	25	25	25	25	27	28	28	305
	日置川支部	24	24	24	25	23	24	22	22	19	19	20	19	265	
	H 2 6 合計	50	46	47	50	48	50	47	47	44	46	48	47	570	
	H 2 5 合計	50	51	52	52	51	50	53	53	52	49	51	51	615	
	前年比	100%	90%	90%	96%	94%	100%	89%	89%	85%	94%	94%	92%	93%	

【居宅介護支援（居宅サービス計画）】（要介護1～5の方）

実利用者数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	78	84	79	81	78	79	83	83	90	94	92	94	1,015
	日置川支部	61	65	60	62	59	64	66	67	63	64	61	60	752
	H 2 6 合計	139	149	139	143	137	143	149	150	153	158	153	154	1,767
	H 2 5 合計	155	155	154	148	145	147	144	147	146	147	145	150	1,783
	前年比	90%	96%	90%	97%	94%	97%	103%	102%	105%	107%	106%	103%	99%

・ 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

ケアプランに基づいた訪問介護サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行った。また、利用者ニーズに応じたサービスを実施した。

【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	白浜事業所	51	52	51	48	49	52	50	50	51	57	54	55	620
	日置川支部	71	70	70	74	71	73	70	73	72	73	73	73	863
	H 2 6 合計	122	122	121	122	120	125	120	123	123	130	127	128	1,483
	H 2 5 合計	126	127	129	133	130	128	126	129	127	128	118	121	1,522
	前年比	97%	96%	94%	92%	92%	98%	95%	95%	97%	102%	108%	106%	97%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	白浜事業所	736	719	701	664	649	644	618	617	644	620	629	676	7,917
	日置川支部	948	1,011	1,005	1,052	968	999	1,053	1,027	1,065	1,001	963	1,044	12,136
	H 2 6 合計	1,684	1,730	1,706	1,716	1,617	1,643	1,671	1,644	1,709	1,621	1,592	1,720	20,053
	H 2 5 合計	1,586	1,686	1,623	1,786	1,790	1,718	1,767	1,714	1,666	1,575	1,574	1,684	20,169
	前年比	106%	103%	105%	96%	90%	96%	95%	96%	103%	103%	101%	102%	99%

【障害福祉サービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	白浜事業所	18	19	20	17	22	18	18	19	19	19	20	22	231
	日置川支部	6	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	78
	H 2 6 合計	24	26	27	24	29	25	25	25	25	25	26	28	309
	H 2 5 合計	27	26	28	28	27	28	25	26	23	23	24	26	311
	前年比	89%	100%	96%	86%	107%	89%	100%	96%	109%	109%	108%	108%	99%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	白浜事業所	130	132	138	149	143	131	134	127	132	135	124	149	1,624
	日置川支部	132	141	136	133	132	133	132	67	71	68	64	71	1,280
	H 2 6 合計	262	273	274	282	275	264	266	194	203	203	188	220	2,904
	H 2 5 合計	293	304	277	299	233	281	268	264	267	254	240	256	3,236
	前年比	89%	90%	99%	94%	118%	94%	99%	73%	76%	80%	78%	86%	90%

・ 通所介護事業（デイサービス）

ケアプランに基づいた通所介護計画を作成し、サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行い、利用者のニーズに応じた対応を行った。

【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	デイサービスセンター はまゆう	50	50	48	50	51	51	50	45	44	50	46	49	584
	日置川支部	42	42	42	40	39	37	37	39	40	44	42	44	488
	H 2 6 合計	92	92	90	90	90	88	87	84	84	94	88	93	1,072
	H 2 5 合計	95	89	87	94	92	96	95	97	92	92	92	89	1,110
	前年比	97%	103%	103%	96%	98%	92%	92%	87%	91%	102%	96%	104%	97%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	デイサービスセンター はまゆう	393	396	360	395	395	391	374	351	343	345	335	375	4,453
	日置川支部	331	348	289	309	298	297	293	283	307	297	310	320	3,682
	H 2 6 合計	724	744	649	704	693	688	667	634	650	642	645	695	8,135
	H 2 5 合計	682	694	658	743	718	688	719	719	668	628	632	708	8,257
	前年比	106%	107%	99%	95%	97%	100%	93%	88%	97%	102%	102%	98%	99%

【町単独障がい者デイサービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実 利 用 者 数	デｲｼﾞﾌﾞｾﾝﾀｰ はまゆう	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	10
	日置川支部	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	H26合計	3	2	2	3	34								
	H25合計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	3	34
	前年比	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利 用 回 数	デｲｼﾞﾌﾞｾﾝﾀｰ はまゆう	3	3	3	3	3	2	4	2	1	0	0	1	25
	日置川支部	12	12	12	10	11	14	13	11	14	11	12	12	144
	H26合計	15	15	15	13	14	16	17	13	15	11	12	13	169
	H25合計	15	12	14	17	14	14	12	15	12	12	11	15	163
	前年比	100%	125%	107%	76%	100%	114%	142%	87%	125%	92%	109%	87%	104%

② 苦情解決事業

- ・ 苦情解決第三者委員の設置
- ・ 「苦情解決第三者委員会議」（平成27年2月24日）を開催し、居宅サービス事業の状況報告を行った。
出席者 苦情解決第三者委員7名 苦情受付担当者（介護保険事業所管理者）6名
会長・事務局長・事務局次長・在宅福祉総括係長

13. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

① 在宅福祉受託事業

- ・ 訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営

- ・障がい者生活指導員派遣事業の受託運営
- ・デイサービス委託事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス委託事業（処遇困難な独居高齢者・障がい者等）の受託運営

② 地域支援受託事業

- ・高齢者等日常生活支援事業（昼食弁当の配食・安否確認）の実施

配食数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	809	789	781	761	790	735	686	591	692	635	610	705	8,584
	日置川支部	199	168	166	180	181	180	173	144	170	168	160	188	2,077
	H26合計	1,008	957	947	941	971	915	859	735	862	803	770	893	10,661
	H25合計	894	854	932	987	1,007	920	1,055	1,039	1,019	908	920	943	11,478
	前年比	113%	112%	102%	95%	96%	101%	81%	71%	85%	88%	84%	95%	93%

- ・ふれあい・いきいきサロン運営支援の実施

白浜地区 19地区 延べ 90回 延べ 1,324名

日置川地区 7地区 延べ 54回 延べ 678名

- ・地域デイサロン事業の実施

実施場所 7ヵ所（原則として1ヵ所当り、月2回実施）

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	一次予防事業対象者	57	30	32	36	43	32	52	45	52	48	46	52	525
	二次予防事業対象者	13	48	43	49	36	39	23	25	27	32	35	34	404
	合計	70	78	75	85	79	71	75	70	79	80	81	86	929

・ 家族介護者交流事業の実施

「認知症の人と家族のつどい相談交流会」として、予約制にて、毎月第二水曜日（13：30～15：30）に講師を迎え相談交流会を実施した。開催場所は、偶数月は白浜会場（美之浦保健センター）、奇数月は日置川会場（高齢者生活福祉センター夢の里）で開催した。

開催日	開催場所	参加人数	NPOわかやま	社協
平成26年 5月14日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成26年 9月10日	高齢者生活福祉センター夢の里	1名	2名	1名
平成26年10月 8日	美之浦保健センター	2名	2名	1名
平成26年11月12日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成27年 1月14日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名

・ やすらぎ支援事業の実施

平成20年度より認知症高齢者を介護する家族を支援する事業としてやすらぎ支援事業を立ち上げ、支援活動を展開。

○ 支援員活動実績

介護家族がいる方への支援《地域支援事業》

介護者がやすらげる時間を取れるように、介護者に代わって見守り、話し相手等を行う。

平成26年度利用者数 2人

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
利用者	利用者数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	人
	利用時間	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	時間
支援員	活動人数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	人

介護家族がいない一人暮らしの方への支援《社協単独事業》

ひとり暮らしの方の閉じこもりなどを防ぐために、見守り、話し相手等を行う。

平成 26 年度利用者数 3 人

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計		
利用者	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	人
	利用時間	5	4	4	5	4	4	5	4	3	4	3	3	4	8	時間
支援員	活動人数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	人

○ 支援員養成講座

講 座 名	開 催 日	受講者数	登録者数
やすらぎ支援員養成講座	平成 26 年 6 月 7 日	12 名	0 名

○ フォローアップ研修

講 座 名	開 催 日	受講者数
やすらぎ支援員交流会	平成 26 年 11 月 26 日	10 名

○ 支援員【施設】活動者数 延べ 40 名

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
老人保健施設 成華園	4	3	4	2	3	3	2	3	3	4	4	5	40

平成 26 年度末 やすらぎ支援員登録者数：在宅 5 名・施設 4 名

・ ブランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

相談件数

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日置川支部	6	2	4	4	3	7	4	2	2	8	6	2	50

14. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の

受託運営の安定化と居住部門機能の充実

①入居者一人ひとりの心身の状況に対応し、個性を尊重したサービスの実施

・サービス内容

- 食事提供が必要な方に毎日、昼食・夕食を提供。
- 在宅生活同様、介護保険制度の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援する。
- 自立を基本としながら、生きがいづくり、趣味・娯楽活動を支援

《主な入居者対象行事等》

日帰りの外出支援サービス（食事会・スーパー等への買い物外出等）

保育園、小学校との交流・餅つきほか

- 体調不良時の医療機関受診介助

②緊急時の短期入居の受入れ体制の確保

平成27年3月末の入居利用状況・・・20室中12室（12人）

15. 共同募金事業への協力

①共同募金・歳末たすけあい募金の実施

- ・福祉委員や町内会の協力を得て、目標額達成に努める

共同募金実績額 一般募金 2,837,066円 歳末たすけあい募金 2,462,108円

- ・配分金の効果的活用

○一般募金（赤い羽根）は次年度の配分金（一部）として受入れ、地域福祉事業に活用する。

○歳末たすけあい募金は、①歳末支援金として生活が困窮している、70歳以上のひとり暮らし高齢者、重度障がい者、ひとり親世帯等に配分。②障がい者団体、NPO法人、ボランティア団体等へ年末年始の活動支援、③おせち料理配食事業、④ご当地キャラと遊ぼう、⑤寝たきり高齢者等への支援、⑥愛の日事業のため保育園・幼稚園の活動支援に活用した。

募金額	歳末支援金	団体組織支援	おせち料理	ご当地キャラ	寝たきり老人等	愛の日事業	準備金
-----	-------	--------	-------	--------	---------	-------	-----

				と遊ぼう	見舞品贈呈事業		
¥2,462,108	¥577,324	¥840,708	¥148,000	¥231,237	¥70,200	¥420,593	¥174,046
100%	24%	34%	6%	9%	3%	17%	7%

16. 各種支援事業の充実

① 高齢者等の社会参加・生きがいつくりの支援

- ・町長杯・社協会長杯ゲートボール大会（4月9日）白浜コート 30名参加
- ・紙おむつ等幹旋事業の実施
- ・福祉機器の貸し出し事業の実施
 - 白浜地区 車イス 56件（内ランディーズ5件） 介護用ベッド 6件 その他 3件
 - 日置川地区 車イス 27件 介護用ベッド 14件
- ・福祉車輛の貸し出し事業の実施
 - 白浜地区 13件 日置川地区 4件

② 敬老月間事業の充実

- ・敬老会の後援（9月18日）長寿祝い品として会場にて「タオル」を配布
- ・寝たきり老人・重度障がい者へのプレゼントの贈呈：大判バスタオル51枚（白浜35枚、日置川16枚）

③ 生活一時資金貸付事業の実施

- ・平成27年3月31日現在 貸付件数 延べ23件（滞納件数含む） 償還残額 747,000円
 - ・平成26年度における貸付件数 1件 貸付額 50,000円
- 平成25年度以前の貸付に関しては、償還中の方もいるが、償還が長期的に停止している者、住所等が不明の者も多く、償還指導ができない者もいる。連帯保証人等への償還継続連絡、保証人から借受人への償還指導も併せて行っている。（住所不明者の住所が確認でき次第、内容証明郵便での通知も行っている）

④ 生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

- ・平成27年3月31日現在 貸付件数 延べ 6件
- ・平成26年度における貸付件数： 0件、相談件数： 8件

⑤ 愛のバザー・福祉バザーの開催

愛のバザー（白浜会場）	白浜会館（阪田）	3月29日	売上	283,700
愛のバザー（富田会場）	富田農業研修会館（栄）	3月29日	売上	151,100
			その他	8,800
			合計	443,600

福祉バザー（第29回川添まつり）	川添山村活性化支援センター（市鹿野）	11月16日	売上金	41,745
福祉バザー（第20回日置川農林業まつり）	日置中学校体育館（日置）	11月23日	売上金	82,780
			募金	4,785
			合計	130,300

⑥ 愛の日事業の実施

- ・町内のひとり暮らしの高齢者（70歳以上）に対して、町内の保育園・幼稚園児が贈り物（750個）を作成し届けた。
届けた贈り物の数： 681個（白浜452個・日置川229個）

⑦ 歳末たすけあい運動の実施

- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業： 65件
- ・歳末支援金配分事業： 70件
- ・団体組織支援事業： 8件
- ・おせち料理配布事業： 32件

⑧ 地域福祉座談会の開催

- ・地域の生活課題について意見交換を行う「地域福祉座談会」を開催
開催実績：5カ所、99名（福祉委員、町内会、ボランティアグループ、老人クラブ等を対象）

⑨ 紀南いきいきサロン・ネットワークへの参画と事業実施

- 平成25年度に続いて、すさみ町社会福祉協議会、福祉レクリエーション友の会と本会が共同で「紀南いきいきサロン・ネットワーク」を組織し、白浜町・すさみ町のサロンボランティアリーダーや、地域住民に参加いただき、行政区を越えた交流や研修を一体的に実施した。
- ・平成26年度第1回サロンボランティア交流会（平成26年11月11日 白浜町中央公民館）
- ・平成26年度第2回サロンボランティア交流会（平成27年2月27日 すさみ町総合センター）

⑩ 被災支援活動の実施

- ・「第2回福島っ子、和歌山のびのび体験」事業への協力（平成26年8月7日 白良浜）
- ・「梅★ヒトツブぷろじえくと」活動への協力
- ・台風12号及び11号による豪雨災害被災地（徳島県那賀町）への救援（平成26年8月18日）（スタッフ/ボランティア）ワゴン
- ・台風12号及び11号による豪雨災害被災地（兵庫県丹波市）への救援（平成26年9月5日）（スタッフ/ボランティア）ワゴン
- ・「3.11メッセージプロジェクト」の実施

⑪ 地域を元気にする活動への協力

- ・白浜町商工祭への協力（平成26年4月19日～20日 白浜会館：東日本大震災応援メッセージの記入者とメッセージを撮影し写真をボードに展示、風船、乾パン等の配布）
- ・第1回南紀白浜トライアスロン大会への協力（平成26年5月11日：大会運営準備、ボランティア募集、当日ボランティア活動等）
- ・第24回南紀日置川リバーサイドマラソン大会への協力（平成26年11月9日：給水所活動等）